

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、利上げ観測の高まりや全般的なドル売り圧力からレアル高となる展開でした。朝方はCOPOM議事録が更なる利上げを強調する内容だったことから金利が上昇したため、前日比レアル高の2.12台前半で始まりました。その後、2.12台前半から後半でのみ合いとなりましたが、米雇用統計への懸念からドル売りが優勢となったため、結局2.12近辺で引けています。

昨夜、マーケット引け後にスタンダード&プアーズがブラジルのアウトルックを安定的からネガティブへ変更しました。3年連続で低成長に陥りそうな状態であることや政府の信認悪化が負債水準上昇につながることを懸念しての措置であり、今後2年以内に現状のBBBからダウングレードされる確率は3分の1であるとしています。IOFが撤廃されてもレアルやブラジル国債の買いにつながっていないことは市場に懸念が燃えているということであり、今回の見通し変更はその懸念が顕在化したということでしょう。経済や政策への懸念から生じるレアル安圧力は市場の根底に残りそうです。

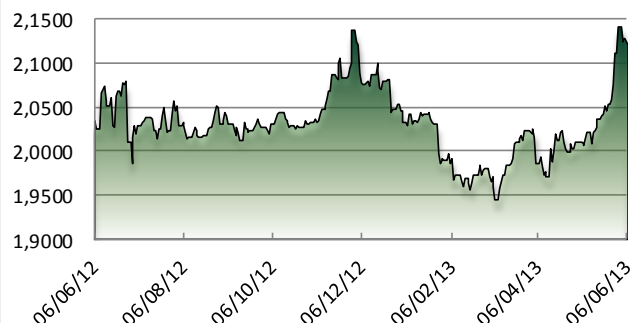
今朝発表された5月のIPCAは前月比0.37%増、前年比6.50%増とそれぞれの予想0.38%増、6.51%を若干下回りました。前年比はかろうじて目標上限以内に収まり、前月比のトレンドは年初のピーク0.86%増から低下基調をたどっています。中銀のタカ派姿勢によるコントロールが奏効すれば年後半からインフレ抑制の道筋が見えてくるでしょう。

マーケットデータ

Indicator	Unit	6月5日	6月6日	前日比	5月6日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	46,56	45,57	-0,99	49,43	-3,86
USD / BRL Spot	BRL	2,1277	2,1205	-0,0072	2,0096	+0,1109
USD / JPY Spot	JPY	99,06	96,97	-2,09	99,33	-2,36
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	52.799	52.885	+86	55.430	-2.545
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	153,3	156,0	+2,7	106,5	+49,5
Brazil 5yrs Gov. Bond	%	9,88	9,88	+0,00	8,92	+0,96
DI Future Jan14 (金利先物)	%	8,50	8,57	+0,07	7,89	+0,68
3 Months US Dollar Libor	%	0,274	0,274	+0,000	0,275	-0,001
CRB Index (国際商品指数)	Index	286,0	287,0	+1,0	290,1	-3,1

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

